

深川市パブリックコメントによる意見募集の結果公表

意見募集結果及び寄せられた意見に対する市の考え方について次のとおり公表します。

【意見募集の集計結果】

1	政策等の名称	第六次深川市総合計画（検討案）		
2	意見募集期間	令和4年2月15日～令和4年3月6日		
3	意見の件数(提出者数)	12件（1人）		
4	意見の取扱い (対応内容の分類)	分類	分類内容	件数
		修正	案を修正するもの	1件
		既記載	既に案に盛り込んでいるもの	2件
		参考	今後の参考とするもの	6件
		その他	意見として伺ったもの（案件に直接関係がないため）	3件
5	意見の受け取り方法	持参		1人
		郵便		人
		ファクシミリ		人
		電子メール		人

【市民意見等の概要とそれに対する市の考え方】

No.	意見等の概要	件数	意見の 取扱分類	意見等に対する市の考え方
1	深川市新しいまちづくり市民協議会の構成員に、森林林業に精通した団体等からの委員がいないように思われるがどうか。	1	その他	<p>第六次深川市総合計画の策定にあたり、広く市民の皆さんの意見を伺うため「深川市新しいまちづくり市民協議会」を設置しました。</p> <p>協議会委員の委嘱にあたっては、各分野における市内関係団体に対して委員の推薦を依頼し選出いただいたところであり、推薦依頼先の団体の選定については、第五次深川市総合計画策定時にも同様の協議会を設置しており、当時の構成団体を参考としたところです。</p> <p>なお、ご意見をいただきました林業関係の団体等に対しましては委員の推薦依頼は行っておりませんが、様々な分野に対して、広く市民の意見を伺う目的から、まちづくりに関心のある市内に住む20歳以上の方を対象に委員の公募を行い、3名の公募委員を委嘱させていただいたところであります。</p>

2	<p>計画検討案の作成にあたって、短大生や児童生徒、中学生などの意見も取り入れているのか。</p>	1	その他	<p>計画検討案の作成にあたっては、その基礎資料とするため、満18歳以上の市民を対象とした「深川市まちづくりアンケート調査」を令和3年5～6月にかけて実施したところであり、その中には、学生の方の回答も含まれております。</p> <p>また、市内外や、個人・団体、年齢を問わず、どなたでも応募を可能とし、令和3年10～11月にかけて「深川市のまちづくりへの提案・意見」を募集したところありますが、学生の方からの意見等の提出はありませんでした。</p>
3	<p>第五次深川市総合計画の進捗状況がわからない。それがわかると様々な意見が出てくると思うが、何かの機会に進捗状況などの報告がされるのか。</p>	1	その他	<p>総合計画は、深川市の総体的なまちづくりの進む方向性を示した、最上位計画として位置づけています。</p> <p>市で取り組んでいる多くの事業は、法令に定めのあるものを除き、総合計画に則して各分野別計画などに具体的な施策や数値目標などを盛り込み推進し、それぞれの進捗状況の管理を行っているところです。</p> <p>加えて、毎年度、総合計画に基づいた市政の方針を定め、この方針に基づいた予算・決算について、市議会における審議を行っていただいておりますので、総合計画における進捗状況の管理は特段行っていません。</p>
4	<p>「鷹泊ふるさとの森」「丸山公園」「桜山公園」「国見公園」はどれだけ利用されているかはわからないが、市民が憩う公園なのか、深川以外の人に来てもらう公園なのか、今後の整備が気になる。</p>	1	既記載	<p>公園の整備については、第六次深川市総合計画の「2. 経済・産業に関する分野」の「(4) 観光・交流」及び「3. 快適な生活基盤の構築に関する分野」の「(2) 住環境」のいずれにも包含しており、観光と住環境の両側面から利活用されるよう進めていきたいと思っております。</p>
5	<p>アグリ工房まあぶ周辺の「彩の丘」等の森林公園について、もう少し整備に創意工夫を加えると「きらりと光る観光公園」「森林体験の場」「自然環境教育」の場に利用できるのでは。</p>	1	参考	<p>貴重なご意見として受け止め、アグリ工房まあぶ周辺の利活用の参考にさせていただきます。</p>
6	<p>検討案 28 ページ 【カ 森林・林業の生産基盤整備と林業の担い手の確保】 「森林の公益的機能を」を「森林</p>	1	参考	<p>森林経営管理制度に基づき、間伐等の適切な森林整備を推進する観点から、地球温暖化防止や国土の保全等の公益的機能の維持増進に着眼したものですので、「森林の公益的機</p>

	の多面的機能を」という表現にしては。			能」としているものです。
7	<p>検討案 28 ページ 【カ 森林・林業の生産基盤整備と林業の担い手の確保】</p> <p>森林づくりについて、「国及び北海道の補助事業を活用して私有林・市有林の計画的な森林づくりを進めます」というような、優しい内容の表現があると良いと思う。また、今後の森林づくりに、事業者や森林組合の育成強化を図らなければならない時期が来ると思う。</p>	1	参考	<p>森林づくりについては、従前より各種補助制度を活用して計画的に取り組んでいることから、本計画では補助制度に加え、森林環境譲与税等を活用し、適切に管理が行われていない森林やその生産基盤となる路網の整備を推進していく表現としていますが、ご意見は今後の参考とさせていただきます。また、森林づくりを担う林業労働者の育成・確保を通じて、事業者等の育成強化に努めていく考えです。</p>
8	<p>検討案 28 ページ 【カ 森林・林業の生産基盤整備と林業の担い手の確保】</p> <p>森林環境譲与税と森林環境税の関係についての説明が必要ではないか。</p>	1	修正	<p>森林環境譲与税と森林環境税の関係については、ご意見を踏まえ、注釈において説明することといたします。</p>
9	<p>検討案 28 ページ 【キ 森林の総合的利活用の推進】</p> <p>「間伐材などの木材の有効利用を図るための取り組みを推進します。」とあるが、伐期を迎えた主伐材などほとんどの材が市外に出荷されているため、地元で付加価値を高めることの努力が必要と考える（バイオマスなど）</p>	1	参考	<p>間伐材等の木材は、建築材等の付加価値の高い製品として利用することが重要な視点かと存じますので、公共建築物等での木造化・木質化などの利活用に努めるほか、必要に応じて、付加価値の向上を検討してまいります。</p>
10	<p>第五次深川市総合計画にあった、きのこ栽培や木芸加工など特用林産の取り組みは怎么样了のか。</p>	1	参考	<p>特用林産の取組みについては、これまでの状況を踏まえ、計画には記載しておりませんが、「キ 森林の総合的利活用の推進」の中で必要に応じて検討してまいります。</p>
11	<p>検討案 36 ページ 【ア うるおいとやすらぎの創出】</p> <p>策定から 10 年以上が経過している「緑の基本計画」を早く見直しして、次に進めてはどうか。</p>	1	既記載	<p>緑の基本計画は、緑地の適正な保全と緑化の推進に関する施策を定めることを目的としておりますが、計画策定から 16 年が経過し、見直しの時期を迎えたことから、深川市総合計画及び都市計画マスタープランと整合性がとれた、新たな計画を令和 3 年度から 2 ヶ年をかけて策定する予定となっております。</p>

12	<p>検討案 49 ページ 【ウ スポーツの振興】</p> <p>「誰もが気軽に楽しめるニュースポーツ」の記載に、第五次深川市総合計画ではパークゴルフの記載があったが、なぜ外されたのか。誰もが気軽に楽しめる施設としてパークゴルフ場が設置されていると思うが、今後、パークゴルフ場は縮小されるのか。ニュースポーツの導入も良いと思うが、今ある施設の有効利用の促進も大切だと思う。</p>	1	<p>参考</p> <p>ニュースポーツを代表する種目である「パークゴルフ」は、すでに多くの市民の方々に浸透しているという状況でありますほか、最近では「ボッチャ」や「フロアカーリング」など別の競技も活発な傾向も見受けられますことから、この度の計画案では具体の競技名の記載を省略したものでございまして、ご指摘にあります「パークゴルフ」の振興を縮小する考えはございません。</p> <p>今後も「パークゴルフ」をはじめ、市内の施設を活用して、誰もが自分の体力に応じて気軽に取り組んでいただけるニュースポーツの普及に取り組んでまいりたいと考えております。</p>
----	--	---	--